



# 継続は力なり

令和5年9月6日  
小松市立南部中学校  
校長 中野 務  
TEL44-2560 FAX44-8160

## 実りある2学期に

2学期が始まりました。今年の夏は記録的に暑い夏になりました。熱中症対策もあり、部活動を制限することも多く、ストレスを感じていた人も多かったのではないのでしょうか。まだまだ残暑は厳しいので、体調管理に気をつけてください。また、巷ではコロナやインフルエンザ等の感染症も増えています。本校も他人事ではありません。うがい、手洗い、規則正しい生活、状況に応じたマスク着用等、予防に努めてください。

今、本校では、8日（金）に開催を予定している運動会に向けて、ウォームアップ週間から始まった練習に熱が入っています。暑さ対策として屋外の練習を極力控えたため、運動会本番では戸惑うこともあると思いますが、協力し合ってやり切ってくれると期待をしています。

さて、これから始まる2学期は、運動会や文化祭（合唱コンクール）などの大きな行事が目白押しです。学級のまとめりや協力が問われます。学級で自分がどのように関わるのか、よく考えた言動が必要です。また、最も大切な日々の授業についてですが、「学問に王道なし」というギリシャのことわざがあります。学問を身につけると、王様でも特別な近道や方法はないということです。学力をつけるための便利な方法や近道はありません。日々の授業や予習・復習を大切にすることこそが近道です。皆さんの毎日の努力を期待します。「継続は力なり」です。気持ちを夏休みモードから学校モードへと切り替え、生活のリズムを整え、「けじめある2学期の学校生活」が送れるようにしましょう。



【運動会スローガン】



### ○青春とは心の持ち方を言う

アメリカの教育学者、詩人でもあるサミュエル・ウルマンは「青春（youth）」という詩の中で、「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方をいう」と言っています。強い意志や豊かな想像力、燃えるような情熱を心に持っていることが「青春」だと言っています。さらに言うと、自分の力、未来の可能性を信じ、多少の困難にくじけることなく、いろんなことにチャレンジしていく姿勢を持ち続けること、いろんなことに興味をもって貪欲に学び続けること、それこそがまさに「青春」ということなのでしょう。ある国際比較調査によると、最近の日本の若者は、失敗を恐れて挑戦することを避ける傾向があること、自分の可能性を信じ切れず、マイナス思考に陥ってしまう傾向があることなどが示されています。南中生には是非プラス思考でいてほしいと思います。

皆さんは、今、運動会練習の真っ只中にあり、うまくいかないことや辛いこともあると思います。そうした中で、皆で協力しながら、運動会の成功に向けて取り組んでいる姿は、まさしく「青春」そのもので、私には輝いて見えています。2学期は始まったばかりですが、良いスタートを切っています。これからも、ウルマンが指摘しているように、自分の可能性を信じて「青春」を精一杯楽しんでほしいと思います。